

練二通信

No. 345

平成27年10月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

子供の力を伸ばす

校長 大槻 亨

「暑さ寒さも彼岸まで」といいますが、今年も、8月の後半から雨が続き、秋分の日を迎える前から秋の肌寒さが続いています。そんな中でも子供たちは、いよいよ始まる運動会に向けて、練習に熱く盛り上がっています。

運動が得意や苦手に関わらず、運動会当日は、どの子供も一生懸命にがんばります。多くの保護者や地域の皆様が見に来てくださり、声援を送ってくださいることが子供のやる気を後押しし、子供たちはいつも以上に力を発揮します。たとえば、「よくやったね」「よくがんばったね」とほめてもらえるのが、子供たちにとっては、魅力の一つなのかもしれません。褒められたときの子供は、目が輝きます。そして、次の自分の行動を考え、実行に移します。私は、練二小の子供たちのそんな姿を何度も目にしました。

たとえば、毎週月曜日の朝は、児童朝会を行っています。その週の看護当番の

先生が、朝会を始める前に決まって言う言葉があります。「チャイムが鳴る前に静かに整列ができましたね。」そうすると子供たちは、次からもチャイムが鳴る前に整列して、朝会が始まるのを静かに待つようになります。ほとんどの子供たちが顔をあげて話を聞いていると、「みんなが顔をあげて先生の話をよく聞きましたね。」と言います。すると、下を向いている子供が自ら気が付いて、さつと顔をあげます。授業中に「この部分をよく考えて書いたね。」と言うと、自信をもってさらに深く考えようとしています。ほめることで子供の力は伸びるのです。

「学校ではほめる場面が多くあっても、家ではわがまままで、あまりほめる場面がなく、ついつい叱ってしまう」「せっかくほめても、そのとき限りで、結局叱ってしまう」ということを保護者の方から聞くことがあります。ご家庭では、その子の状況に応じて段階を踏んでほめてみてはどうでしょうか。「我慢がでさい」と言われ、いやいやでも我慢ができたなら、「ちゃんと我慢ができてえらいね。」テレビを見る時間を決めてその間にテレビを見るのをやめたら、「約束を守る事ができたね。すごいね。」などです。これを繰り返すことで、やがて、自ら行動を起こすようになります。そのときにチャンスです。「自分で決めてやれたんだね。すばらしいね。」などほめていくと、その行動が定着し、やがてそのプラスの行動は、学習に向かってくる。ただし、高学年くらいになると、「すごいね。えらいね。」を連発することは、子供扱いされたと感じ、逆効果になるため、注意が必要です。むしろ、気持ちの部分をとらえてほめていくことが効果的です。勉強をやらなければと思っても、遊んでしまったとき、「やらなければならぬ」と思っていたのなら、その部分は成長したね。」とほめてあげてはどうでしょうか。

- 大人が機を逃さず、適切にほめていくことで、子供の力は大きく伸びます。その機会がまずは運動会です。子供が成長した部分をほめていただければと思います。また、十六日の終業式の日には、「あゆみ」をお渡しします。自分のよさをさらに伸ばし、自信をもって次へのステップに向かえるようご支援をいただければと思います。
- ### ★今月の生活目標
- ・元氣よく運動しよう。
 - ・さそいあって遊ぶ。
 - ・薄着で遊ぶ。
- ### ★週の生活目標
- ・さそいあって遊ぶ。
 - ・薄着で遊ぶ。
- | | | |
|----|-----|----------------------------------|
| 3 | (土) | 運動会 |
| 5 | (月) | 振替休業日 |
| 6 | (火) | 委員会活動 |
| 7 | (水) | ALIT来校日 |
| 8 | (木) | 歯科検診 |
| 9 | (金) | 避難訓練・起震車体験(六年)視力検査(六年) |
| 10 | (土) | 学校公開(二時間授業)・クラブ活動 |
| 11 | (日) | 町会親子スポーツ大会 |
| 14 | (水) | 視力検査(五年)・歯科巡回指導(三年)読書週間始(〜30日まで) |
| 15 | (木) | 視力検査(四年)・音楽鑑賞教室 |
| 16 | (金) | 終業式・視力検査(三年) |
| 19 | (月) | 始業式・お話の会(一、二年)クラブ活動 |
| 20 | (火) | 移動教室前検診(五年) |
| 21 | (水) | お話の会(三、四年)・音楽会特別時程始午前授業 |
| 22 | (木) | 視力検査(二年)・給食試食会 |
| 23 | (金) | 視力検査(二年) |
| 26 | (月) | クラブ活動 |
| 28 | (水) | ALIT来校日 |
| 29 | (木) | 貫井中見学(六年) |

水泳記録会に参加して

六年担任 武井 一彦

九月三日、中村西小学校のプールにて、練二小、練三小、中村西小の六年生による連合水泳記録会が行われました。

この日のために子供たちは、体育の水泳の学習だけでなく、夏休み水泳教室にもたくさん参加しながら、少しずつ力を付けていきました。

そして迎えた当日、子供たちは緊張しつつも、練習の成果を十分に発揮し、多くの児童が自己ベストの記録を出すことができました。

さらにリレー種目では、男女共に二位と、素晴らしい成績を残しました。選手と応援とが一体になった記録会でした。練二小の子供たちの応援は素晴らしく、掛け声を合わせて迫力ある応援ができました。

この水泳記録会で、長い距離を速く泳ぐ目標を立てて努力している子が多くいました。また、友達同士で励まし合うこと、協力することなど、多くのことを学びました。練二小のよい伝統を引き継ぎ、最高学年らしい素晴らしい泳ぎを見せてくれた水泳記録会でした。

運動会に向けて

運動会担当 菊地 美里

十月三日(土)に今年も練馬第二小学校の運動会が行われます。運動会のねらいは、「競技や演技への取り組みを通して、心身共に健康な児童を育てる」「児童の主体性を生かし、日常の体育学習等の発表の場とする」「児童が協力し合い、協力して作り上げる態度を養い、楽しい運動会にする」の三点です。練習をしていく中で、子供たちは大きく成長します。一時間一時間を大切に、児童一人一人が自分の力を最大限に発揮できるよう、練習を進めてまいります。当日、子供たちは、「全力！協力！優勝目指して一直線」のスローガンに向かって最高のパフォーマンスをしてくれることでしょう。是非大きな声援をお願いいたします。

また、練馬第二小学校は、赤白が学級ごと(一組：白、二組：赤)に分かれています。勝利をめざして協力する中で、学級の団結を一層深めることもできます。また、全校競技やリレー、応援など他学年とかかわる競技もたくさんあります。高学年が低学年をリードする様子や、係活動での活躍ぶりにもぜひご注目ください。

読書週間について

図書館部 下釜 みどり

藤澤 雅子

十月十四日(水)から十月三十日(金)までの約二週間が読書週間です。この期間中は、朝学習きたえの時間を読書の時間にししたり、図書支援員の小川さんが、各クラス順番でブックトークをしたり、図書委員会が集会で本の紹介をしたりします。

読書週間中の朝会で、校長先生と副校長先生から本に関するお話を聞く時間があります。これまで、読書を通じて自分の世界を広げる楽しさについてのお話や、本の紹介、読み聞かせなどをしていただきました。子供たちは毎年、校長先生や副校長先生のお話を楽しみにしています。

小さい頃に読んだ本、読んでもらった本はずつと心の宝物になると思います。親子でも一緒に本を読んだり、好きな本の話をしたりして、素敵な時をお過ごしください。



「なわとび」の取り組み

体育的行事部 武井一彦

十一月十八日(水)から十二月九日(水)までの中休みに、全校的に「なわとび」に取り組みます。

なわとびは、調整力と持久力を身に付けることのできる運動です。継続して取り組むことで、確実に二つの力を身に付けることができます。

一人一人に「なわとびカード」が渡されます。「なわとびカード」は、初級(桃色)・中級(黄色)・上級(黄緑色)・名人(水色)の四段階あります。単技の習得が基本です。応用の組合せ技は、名人カードに進んだ場合のみです。

全員が初級カードに合格できることを目標にします。三年生以上はできるカードから挑戦し、可能な限り次のカードを目指してほしいと思います。ご家庭でもぜひ励ましの声を掛けてあげてください。

